

## あなたは自閉症の対応策、考えたことがありますか？

デニス デバート 2005

大人子供の自閉症のリスクを減らし、安全を保障するために保護者とケアプロバイダーはもっと自閉症について知り、冊子を用意する必要があります。

一番の心配は保護者やケアプロバイダーから逃げたり徘徊する患者です。困ったことに自閉症患者はよく水資源（プール、池、湖など）を求めて歩き回る傾向があり、自閉症患者の主な死亡原因には水死が挙がっています。

徘徊はいつでも、どこでも起こり得ます。最初の徘徊が一番危険とされています。十分気をつけてください。

患者の保護者が怪我または病気などで完全な状態でないときはいつも以上に注意してください。

自閉症についての冊子は作ったら何通かコピーして必ずいつも手元に置いて下さい。冊子は家、車、鞆などに入れておくと便利です。自分だけでなく、家族や近所の人々、友達、それから会社の同僚にも渡しておくといざと言うときに役に立つでしょう。冊子は緊急事態が発生したときに非常に役に立つのでいつも持ち歩いてください。

徘徊が心配な場合は警察署、消防署、救急車機関等に連絡をするといいいでしょう。地域の911に電話をしコールセンターで情報を要注意（“red flag”）するように頼むと心強いでしょう。事前に連絡をしておけば万一の時に慌てず、しっかりした対応が出来ます。

### 近所への注意の呼びかけ

自閉症の症状や患者の仕草は近所の関心を引きます。自閉症患者が家族にいる場合、近所の人々を知り、話をしておいてください。

#### 手順

- 近所の人に何を話すかあらかじめ話し合う
- 近所への訪問の予定を立てる
- 本人もしくは写真で家族の、特に患者の紹介をする
- 自分の名前、住所、電話番号の書いてある紙を渡す
- 患者が一人で出歩いている時には電話で知らせてもらうように頼む

この方法はゆくゆく問題が発生した時に近所の手助けを得て近所の人たちが

- 徘徊等を不審に思わない
- あなたと仲良く接する
- 警察に電話する前にあなたに連絡する

ために非常に重要な手段です。

近所と仲良く接することはあなたとあなたの家族（患者）との関わりを深めることにつながります。

## 予防

家族内で徘徊が問題になっている場合は鍵職人(locksmith)、セキュリティー会社、もしくはリフォーム会社に連絡するといいいでしょう。

### 自閉症緊急連絡冊子 例

- 自閉症患者の名前
- 最も新しい写真と、見た目のデータ（身長、体重、目の色、髪の色、見分けやすい傷や体のマーク）
- 保護者、ケアプロバイダー、緊急連絡者の名前、住所、電話番号（自宅、会社、携帯）
- その他重要事項（健康、食事制限など）
- 周囲の関心を引くような患者の仕草、徘徊の傾向はあるか、などの情報
- 徘徊した場合に行く可能性がある患者の好きな場所
- 好き嫌い（発見時にどうやって患者に近づけるか）
- 患者とのコミュニケーションのとり方（手話、絵、文字、言葉など）
- ID の場所、身分証明をどこにつけているか（ネックレス、洋服、財布など）
- 近場の水資源や、患者の行きそうな場所が示されてる住所または地図
- 家の写真や絵

### 連絡先

デニス デバート(Dennis Debbaudt)  
2338 SE Holland Street  
Port St. Lucie FL 34952  
電話(772)398-9756  
Email [ddpi@flash.net](mailto:ddpi@flash.net)  
<http://www.autismriskmanagement.com/>